

# SDGs取り組み厳しい経営に糸口 エネジン社長講演



藤田源右衛門社長が、自社の経営とSDGs(持続可能な開発目標)への取り組みをテーマに講演を行いました。中小企業経営者ら約12名が参加し、社会貢献がどのようにビジネスの成長に結びつくのかについて理解を深めました。SDGs活動を通じて地域社会との接点が拡大したことで、新たなビジネスチャンスの創出や採用力の向上といった具体的な成果につながったと指摘しています。本業に近い分野から同社の最初の活動は、自社製品である太陽光発電パネルを活用した小学校での出前授業でした。子どもたちの反応を見て社員のモチベーションも向上した経験から、藤田社長は「まずは本業から離れていない分野で始めることが大事」とアドバイスを送りました。

令和8年(2026年)1月29日(月) 中日新聞

